

江戸川区議会自由民主党 平成24年度予算特集号

さる2月27日～3月12日まで開かれました「平成24年予算特別委員会」において、区議会自由民主党は連日、厳しい財政運営にあって、より効率的で無駄のない予算編成と施策実現を基本において、精力的に発言・提案を重ねてまいりました。

結果として「区民の要望に応える施策展開、将来にツケをまわさない財政運営がなされている。」と評価。平成24年度予算案に賛意を表明しました。

各科目における主な提案や発言内容は以下の通りです。

元内閣総理大臣 麻生太郎先生 『時局講演会』



講師に麻生太郎元首相を招いての講演会&懇親会

「自民党が強く訴えました」

今回の予算特別委員会を通じて、我々は皆様の声や地域の実情をもとに、区政並びに区民生活向上につながる様々な問題について積極的に発言・提案をしてまいりました。特に強く訴えました3点について改めてご報告いたします。

徴収率向上への取り組み強化
公正な税負担は社会の基本。公正公平な社会実現に向けて徴収率アップを要望しました。

より安全・安心な街づくり推進
東日本大震災に学び、スーパー堤防・木造住宅密集地解消など、防災に強い街づくりへの更なる取り組みを要望しました。

学力向上を目指して
未来の主役である子どもたちの健やかな成長は大きな願いです。学力・体力向上を掲げ、教育現場の充実を要望しました。

総務費
132億円
(6.0%)
(構成比以下同)



- 町会名簿の空白や把握できない独居老人が増えており、行政による情報の整備を要望致します。
- 防災については、想定外の見直しを含めて、万全の措置を講じていただきたいと思います。

教育費
258億円
(11.8%)



- 区内に眠る文化財・芸術作品及び貴重な建造物や資料が破損、滅失、散逸しないよう務めることを要望いたします。
- 公僕としての意識に欠けた職員に対し、厳正な職員考査、規程の励行を、学校現場のみならず全職場において実施することを要望いたします。
- 学力向上については、教職員の指導力向上を図ることが不可欠であります。また、学力テストは、理解度を客観的に確認する判断材料として必要であることから、引き続き実施を要望致します。

福祉費
1,075億円
(49.1%)



- 待機者の多い特別養護老人ホーム増設は、今後もコスト等を配慮しつつ、待機者の更なる解消の努力を要望いたします。
- 生活保護制度は、受給開始後のチェック機能を強化し、就労・自立支援の更なる強化を要望いたします。
- 子育てについては、待機児童の解消に向けて保育所整備及び一時保育・病児保育の拡充も要望いたします。

健康費
229億円
(10.5%)



- がん検診の更なる充実、成人歯科健診の受診率向上、8020運動を積極的にPRしていただくよう要望いたします。

環境費
96億円
(4.4%)



- 地球環境の保全をキーワードとした施策を江戸川区の基本要件とし、住み続けたい持続可能な都市づくりを要望いたします。
- 本区にとってCO2の削減は環境施策の最重要課題であり、官民を挙げて更なるCO2の削減の取り組みを要望いたします。
- 本区は刑法犯が多いと言われており、「江戸川メールニュース」の強化、防犯カメラの増設など積極的な防犯対策を要望いたします。
- 資源ゴミの持ち去り対策の1つである、集団回収については、システムを周知徹底し更なる環境整備・集団回収の拡大を要望いたします。

都市開発費
38億円
(1.7%)



- JR小岩駅周辺街づくり事業は、住民の期待と注目が集まってきておりますので、広く住民・関係者の意見を聴き、小岩地区全体の確かな発展につなげていただくよう要望いたします。
- 京成本線の連続立体交差事業および京成小岩駅周辺の街づくり事業は、周辺住民の待望の事業であり、地域の活性化の為に早期実現を要望致します。
- 市街地における木造密集住宅地の、防災上懸念のある箇所の整備を要望いたします。
- 移転した小岩図書館へのバス便の確保を要望いたします。

土木費
174億円
(8.0%)



- スーパー堤防事業については、安全・安心の観点から、地域の皆様に粘り強く説明し、ご理解をいただきながら進めていただきたく思います。
- レンタサイクル事業の実証実験は区民に好評なので、拡充を含め事業の本格実施を要望いたします。

産業振興費
26億円
(1.2%)



- 空き店舗は商店街全体に関わる重要な課題で、空き店舗対策支援事業にあたっては、実施されることを強く要望いたします。
- 都市における農地は、災害時には避難場所となります。「江戸川区農地活用制度」の積極的活用を要望いたします。